

日本リメディアル教育学会

<http://www.remedial.jp/> 発行人 小野博

2006(平成 18)年 5 月 12 日発行

第2回全国大会の発表申し込みについて

第2回の全国大会は、立命館大学の杉森直樹先生を大会実行委員長として、9月2日(土)と3日(日)の日程で京都駅近くのキャンパスプラザ京都において開催されます。

現在、会員の皆様からの研究発表、実践報告の申し込みを以下の通り受け付けています。

研究発表と実践報告ともに、発表 20 分+質疑応答 10 分です。内容は、初年次教育分野、日本語・学習リテラシー分野、英語分野、理数分野、教育システム分野、e-learning の利用などに関する研究で未発表のものに限ります。

応募者は日本リメディアル教育学会の会員で、連名の場合は筆頭者が会員であることが必要です。申込み締切りは5月31日です。このリンクのフォームにて申し込みください。

<http://www.remedial.jp/18-conference-announce.html>

発表者は7月20日迄に大会要綱原稿を提出してください。

会場では、液晶プロジェクター、OHC、VHSビデオが利用可能です。使用されるパソコンは各自で準備して下さい。残念ながら会場からのインターネット接続はできません。なお、全国大会関係の連絡先はEmail：remedial2006@yahoo.co.jpです。

学会誌の発行について

学会誌編集委員会(佐藤実委員長)は、現在、平成17年度の学会誌の査読及び編集作業をほぼ終わしました。近日中に学会誌が発行されます。学会誌として、論文のタイトルを紹介します。ただし、今後若干の変更か修正がある場合があります。

【特集1 初年次教育の実施と課題】

「初年次教育の目的と実際」、「久留米大学における実践」、「初年次教育におけるアクティブラーニング

の可能性」、「「初年次教育」の組織的な定義と支援の現状—国立大学法人・長崎大学の事例から—」

【特集2 「日本語・英語力支援教育」】

「学ぶ意欲を育てる日本語力支援教育—その実践で見られた学習動機の志向—」、「日本語学習教材(経営学)の活用」、「英語学習におけるテキスト教材の活用」、「英語学習における e-learning 教材の活用—筑紫女学園大学英語 メディア学科での事例から—」、「e-learning 教材を用いたリメディアル教育—福岡女学院大学 短期大学部での実践例—」

【特集3 「理系学力支援教育と IT の活用」】

「理工系補償教育のための教育情報システムの実践研究」、「理工系初年級学生を対象とした物理の補習教育」、「リメディアル内容を含む初級物理学の IT 教材開発の取り組み」

【研究論文】

「求められている学力と学習動機」

【研究資料】

「文章産出活動への動機づけ促進をめざした講義型授業における web-based peer review の導入モデル」、「オンラインベースのコンピュータ適応型英語テストの開発」

【教材解析】

「Web を活用した授業改善の実践と考察」

【会員の本】

本学会員が著作した6冊が紹介されます。

会員の本の紹介は、今後の学会誌においても続けていきますので、本を上梓された方は、ぜひこのコーナーを利用して、広く学会員に自分の本を紹介してください。

本年度の会費納入について

本年度の会費(4000円)の納入についてですが、昨年度の会費を納入された会員には、学会誌をお送りします。その学会誌に同封して本年度会費納入票をお送りします。その納入票で、会費の納入をお願いします。

地方部会の活動報告

2006年になってからの日本リメディアル教育学会の地方部会の活動を報告します。今後も興味深い活動が皆さんの近くで開かれますので、どうぞふってご

参加下さい。

☆ 九州地方大会

日時：2006年2月6日（月）14時～17時

場所：西南学院大学 学術研究所 大会議室

1. 会長講演

2. 実践報告（質疑応答を含む）

NetAcademyを利用した読解力、文法力養成

川瀬義清(西南学院大学)

長 加奈子(福岡女学院大学)

3. 本部報告と活動計画および九州地区の活動計画

☆北海道地方大会

日時 2006年2月18日（土）午後1時半

場所 千歳科学技術大学

1. 基調報告「大学生の学力低下の基本問題」 小野 博

2. 報告「本学におけるeラーニング」
「文科系導入教育における国語力増進」 篠崎恒夫
(札幌大学)

3. 「各大学における取り組み紹介」

4. 議事 今後の研究会のあり方について

☆ 中国地方大会

日時：2006年3月3日（金）午前10時～午後7時半

場所：岡山大学 50周年記念館

1. 開催挨拶 千葉喬三（岡山大学学長）

2. 特別講演 「初年次導入教育・リメディアル（補習）教育のすすめ」小野博

3. 講演発表会 22件

☆関西地方大会

日時：2006年3月10日（金）午後1時～5時

場所：キャンパスプラザ京都5F 共同研究室2

1. 開会行事

2. 招待講演 「リメディアル教育とe-Learning」
小野博

3. 研究発表 「カナダでのコミュニケーション学習」
酒井志延（千葉商科大学）

4. 閉会行事

5. 全国大会実行委員会

アンケートのお願い

会員の皆様の勤務校で、1年次生対象の初年次教育についての調査です。全国のいろいろな大学での実施例で自分たちの学校での実施に参考になるものを探したいので、学会としてデータベースを作って欲しいという要望が出ました。学会で取り組む価値はあると思います。それで、以下の4点についてお伺いしたいと思います。ご回答は選択肢番号を必ず記入の上、shien@cuc.ac.jpにできれば5月31日までに返送ください。

1. このデータベースにご興味がおありですか。

ある ない その他

(以下、大学教員の方にお伺いします)

2. 先生の勤務校では、1年生対象の初年次教育を実施されていますか。

している していない その他

(実施していない場合は、アンケートは終わりです)

3. 先生の勤務校では、初年次教育の資料や結果報告集などを作成していらっしゃいますか。

している していない その他

(作成していない場合は、アンケートは終わりです)

4. その報告集を学会にご恵贈していただけますか。

できる できない その他

ご所属 _____

ご芳名 _____

事務局から

・4月23日付の読売新聞で、各地の大学で実施されているリメディアル教育について紹介されました。

・ニューズレターがなかなか発行できませんでした。まだまだ事務局の努力が不足です。今後もう少し定期的に発行できるよう努力します。また、リメディアル教育や初年次教育を実践されている先生を学会に取り込んでいるとはいえませんが、もし良い実践や報告集を見つけれたら、事務局 (shien@cuc.ac.jp) まで教えていただけないでしょうか。事務局から、その実践や報告集を全国の会員の皆さんで参考にできるように働きかけをしていきたいと思います。